

令和3年度

広島大学入学試験 一般選抜（後期日程）

教育学部

第一類（学校教育系） 特別支援教育教員養成コース

小論文問題

実施期日 : 令和3年 3月12日(金)

試験時間 : 9時00分 ~ 11時00分 (2時間00分)

注意事項

1. 試験開始の指示があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子は表紙を含めて4枚、解答用紙は3枚、下書き用紙は3枚です。
3. 解答用紙の所定欄に受験番号を記入してください。
4. 解答は解答用紙の指定の場所に記入してください。
5. 解答用紙は室外へ持ち出してはいませんが、問題冊子及び下書き用紙は持ち帰ってください。
6. 机の上には、本学受験票、大学入学共通テスト受験票、配付した問題冊子等、黒鉛筆（和歌、格言等が印刷されているものは不可）、鉛筆キャップ、シャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り（電動式、大型のもの、ナイフ類は不可）、定規、コンパス、時計（辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの、秒針音のするもの、キッチンタイマー、大型のものは不可）、眼鏡、ハンカチ、目薬、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）、本学が配布するフェイスシールドのほかは置くことはできません。

令和3年度 広島大学入学試験 一般選抜（後期日程）
教 育 学 部
第一類（学校教育系） 特別支援教育教員養成コース
小論文問題

問題 以下の文章を読んで、後に続く問いに答えなさい。

著作権保護の観点から、公表していません。

（問題文は、次ページへ続く）

著作権保護の観点から、公表していません。

（堀江貴文 著『すべての教育は「洗脳」である 21世紀の脱・学校論』光文社新書，2017年，pp. 88－91より引用した。出題にあたり，縦書きを横書きに変更し，下線を加筆した。）

- 問1 下線部では，著者の「お勉強」と「学び」に対する考えが述べられている。この考えについて，本文の内容やあなたのこれまでの学校生活での経験を踏まえながら，あなたは，学習の在り方についてどのように考えるかを，600字以上800字以内で述べなさい。なお，著者の考えに対して，「賛成」，「反対」，「どちらでもない」のいずれの立場をとっても構わない。

（問いは，次ページへ続く）

令和3年度 広島大学入学試験 一般選抜（後期日程）
教 育 学 部
第一類（学校教育系） 特別支援教育教員養成コース
小論文問題

- 問2 あなたが教員であると仮定して、問1で述べた学習の在り方に対する考えがあなたとは異なる保護者に、あなたの考えを文書で理解を得ようとするならば、どのような内容を伝えるか。それを1,000字以上1,200字以内で述べなさい。例えば、問1で、あなたが「賛成」と考えた場合は、「反対」または「どちらでもない」の考えを持つ保護者に対して、あなたの考えを理解してもらう内容を述べなさい。なお、解答の際には、保護者がどの考えを持っているかを明記するとともに、相手がそう考える背景も推測しながら記述しなさい。また、文体は敬体（～です。～ます。）を用いなさい。